

帰ってきたくなる 行ってみたくなる

東シナ海の宝のまち

阿久根

広報あぐね



ウミガメの赤ちゃん
元気に育って!!

9

2020 No.884

2020年9月号(9月16日発行) / 通巻第884号

Photo

脇本海岸 (ウミガメの放流)



人物、風景、抽象画など力作 327 点がずらりと並ぶ阿久根の芸術イベント

第 22 回 あくね洋画展開催

人物や風景などさまざまなテーマや技法で描かれた力作 327 点を展示した「第 22 回あくね洋画展」が 8 月 29 日から 9 月 13 日までの 16 日間、風テラスあくねで開催され、多くの方が来場しました。

今回、市内外から一般・高校生の部 195 点、ジュニアの部（小・中学生）1,106 点の応募があり、大賞を受賞したのは、一般・高校生の部では川内順さん（薩摩川内市在住）、ジュニアの部では春田優希さん（阿久根中 2 年）でした。多数のご応募、ありがとうございました。

「一般・高校生の部」 出品 195 点（151 人）、特別賞および奨励賞 16 点、入選 146 点 ※敬称略



【あくね洋画大賞】
『海華やぐ早朝』
川内 順（薩摩川内市）



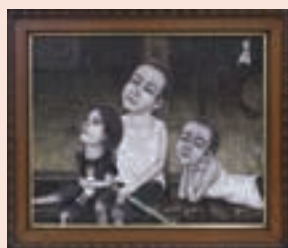
【阿久根市長賞】
『愛』
濱元 ヤロスラヴァ（鹿児島市）



【阿久根市議会議長賞】
『ふるさとの今』
田島 節子（阿久根市）



【阿久根市教育長賞】
『懐しき日々』
兵底 由紀子（伊佐市）



【委嘱作家賞】
『止まんネエ・・・』
宮本 悟（出水市）



【阿久根市文化協会長賞】
『卓上の風景』
肥後 麗子（薩摩川内市）



【県美術協会賞】
『6月』
上原 喜弘（出水市）

【奨励賞】 鮫島 和子（さつま町）、犬童 征士（人吉市）、高木 和枝（阿久根市）、末吉 公子（姶良市）、前田 成孝（鹿児島市）
【高校生賞】 濱田 理也（出水工業高校）、田島 弓琴（川内商工高校）、川上 力矢（松陽高校）
【委嘱推挙】 永原 美津子（阿久根市）



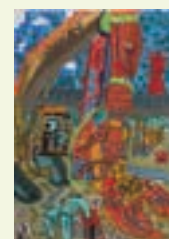
「ジュニアの部」 出品 1,106 点（1,106 人）、特別賞および特選 16 点および1団体、入選 124 点 ※敬称略



【あくね洋画大賞】
『漁船』
春田 優希（阿久根中2年）



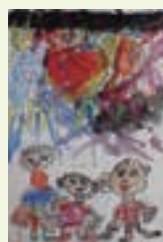
【阿久根市長賞】
『にわとりさんは きょうも げんき』
上野 優珠（指宿市立利永小1年）



【阿久根市議会議長賞】
『夕焼けショベルカー』
石神 瑞樹（東出水小5年）



【阿久根市文化協会賞】
『楽器を吹く友』
井芹 優花（東出水小3年）



【県美術協会賞】
『花火があがってきれいです』
竹ノ内 祐真（下水流小2年）



【南日本新聞社賞】
『夕ぐれのかね』
飯島 弘太郎（高尾野小4年）

【阿久根市教育委員会賞】 東出水小学校

【特選】 杉内 悠莉（高尾野小1年）、古畑 仁亜（東出水小2年）、松蘭 周平（南九州市立大丸小3年）、下路 浩太（折多小4年）
福満 陽基（折多小5年）、牟田 大空（折多小6年）、豆ヶ野 湊士（獅子島小6年）、肥後 海輝（三笠中3年）
池畑 光姫（大川内中3年）、松本 蘭（薩摩川内市立東郷学園7年）



新体制がスタート

問 農業委員会事務局 ☎ 0996-73-1249

農業委員

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日



【後列左から】※敬称略

栢 幸三、田嶋 輝男、松下 輝男、石原 勇一郎、高原 熊夫、中野 和徳

【前列左から】※敬称略

白濱 和利（会長代理）、春原善幸副市長、西平良将市長、石坂 務（会長）、樫八重 玲子

【枠外上から】※敬称略

尻無濱 俊幸、富永 勝志

第

24期阿久根市農業委員会委員の辞令交付式が7月20日、市役所で行われ、西平市長から11人の農業委員に辞令が交付されました。

平成28年の法律改正により、前回から委員は推薦・公募を経て、市議会の同意を要件に市長が任命することとなりました。辞令交付式で西平市長は「農業委員の皆さまには、新たな体制の中で農地に関する業務はもちろんのこと、必須業務である農地利用の最適化に向け、ご尽力をいただきました」とあいさつしました。

また、同日開催された阿久根市農業委員会第1回総会において、会長に石坂務委員、会長職務代理者に白濱和利委員が選任されました。会長に選任された石坂会長は「農業委員、農地利用最適化推進委員が一体となって、阿久根市の農業発展の一助となるような活動をしていきたい」と就任の抱負を述べられました。

なお、委員の任期は、令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年間です。

※農業委員の主な業務内容

- ・農地などの権利移動の許可、農用地利用集積計画の決定
- ・農地転用許可の決定
- ・農地利用の最適化の推進に関する指針の策定・変更

・農地利用の最適化の推進に関する施策について、市長などへ具体的な意見の提言

阿久根市農業委員会の

農地利用最適化推進委員

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日



【後列左から】※（ ）内は担当区域、敬称略

尾上 進（西目・大川）、山口 幸春（鶴川内）、石原 岩雄（脇本）、
白肌 正（山下・波留）

【前列左から】※（ ）内は担当区域、敬称略

竹原 長政（脇本）、辻 喜久男（折口・多田・赤瀬川）、石坂 務（農委会長）、
小田 新一（折口・多田・赤瀬川）



委嘱状の交付を受ける農地利用最適化推進委員。

第2期

阿久根市農地利用最適化推進委員の委嘱状交付式が7月20日、市役所で行われ、石坂会長から7人の推進委員に委嘱状が交付されました。

農地利用最適化推進委員は平成28年の法律改正により、農業委員と連携して農地利用の最適化を推進するために前回から新設された制度です。農業委員と違い、各委員には担当区域が設定されており、より現場に即した最適化活動が主な業務です。

なお、任期は農業委員と同じく、令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年間です。

※推進委員の主な業務内容

- ・農地利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）に係る現地調査および農業者との調整
- ・担当区域内の農地に係る利用状況調査
- ・農業委員会の総会における活動報告および意見申述など



阿久根地区消防組合

① 火災や災害などの情報収集活動に活用する無人航空機を運用開始

阿久根地区消防組合に導入された無人航空機（ドローン）の運用開始式および試験飛行が8月5日、阿久根消防署で行われました。

近年、災害現場でドローンが捜索活動や調査活動に活用される機会が多くなっていることを受け、本年2月に配備し、配備から運用開始までの間、無人航空機運用規程や飛行マニュアルの制定、操作する隊の育成・訓練および操作員の認定を行い、7月10日に大阪航空局から飛行に関する許可・承認がなされました。今回、配備されたドローンは、火災状況の把握や火災原因調査時の情報収集のほか、大雨や地震などの自然災害での被害状況調査、要救助者捜索、救助活動などでの活躍が期待されます。



② 鹿児島県消防防災航空隊との連携訓練を実施

災害時などに迅速で確実な救助活動を図るため、阿久根地区消防組合が8月5日、市陸上競技場で県消防防災航空隊との連携訓練を実施しました。

消防・防災ヘリコプターは、住民の生命、身体および財産を災害から保護することを目的として、差し迫った必要性があり、ヘリコプター以外に適切な手段がない場合に市町村長などからの要請により運行。消防防災航空隊から昨年5月に導入された機体の主要装備資機材の説明を受けた後、機体の誘導や上空約30mからの降下訓練など、災害現場への投入を想定した訓練を行いました。



③ 「おもちゃ花火教室」を実施

阿久根消防署では、7月15日から8月6日までの間、市内の幼稚園・保育園の子どもたちを対象に、安全に花火を楽しんでもらうため、「おもちゃ花火教室」を実施しました。

今年は、新型コロナウイルスの影響もあり「三密（密閉・密集・密接）」を避け、感染防止策を講じながらの実施となりました。花火の正しい遊び方についての説明を受けた後、実際に花火に火を点け、水が入ったバケツにつけるまでの一連の流れを体験しました。子どもたちは、約束をよく守り、安全で楽しい「おもちゃ花火教室」となりました。



阿久根市合同企業説明会を開催

高校生や大学生、一般の方を対象とした「阿久根市合同企業説明会」が8月13日、風テラスあくねで開催されました。市内企業の雇用確保と地元での就職促進を目的に、昨年に続き2回目の開催。市内の19企業が参加するブース形式で実施され、約20人の参加がありました。参加者は、人事担当者からの企業概要や企業理念などの説明に真剣な表情で耳を傾け、気になった点などについて積極的に質問していました。

—まちづくりはひとづくりから—

西平良将市長の主な活動

阿久根市 市長の活動報告

検索

8月

8月	活動内容
3日	阿久根市健康づくり推進協議会
5日	無人航空機（ドローン）運用開始式
7日	広域災害ネットワーク首長会議
	消毒液 市への寄贈式
12日	原子力安全対策連絡協議会

20 出水地域開発促進協議会 北薩地域振興局への要望活動

「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会 鹿児島国道事務所への要望活動

25 出水地区社会基盤整備推進協議会
男女共同参画推進懇話会

26 新型コロナウイルス感染症対策本部会議

27 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会 九州地方整備局への要望活動

28 人命救助者感謝状贈呈式

29 あくね洋画展オープニングセレモニー

「秋の全国交通安全運動」が実施されます

問 総務課 危機管理係 ☎ 0996-73-1210

◆ 期間 9月21日(月)～9月30日(水)

◆ 運動のスローガン 「ルールとマナー 乗せて走ろう 秋の道」

◆ 運動の重点

- ▶ 子どもをはじめとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ▶ 高齢運転者などの安全運転の励行
- ▶ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転などの危険運転の防止



令和2年国勢調査の回答にご協力を ～回答は簡単・便利なインターネットで！～

問 企画調整課 統計調査係 ☎ 0996-73-1215

国勢調査は、日本国内に住む全ての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、人口や世帯の実態を明らかにするため5年に1度行われるものです。

令和2年国勢調査は、人口減少、少子高齢化社会を迎えた日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施されます。調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

◆ 調査対象

令和2年10月1日(木) 午前0時現在で、国内に住む全ての方(外国人の方を含む)および世帯。

◆ 調査の流れ

新型コロナウイルス感染症の影響により、原則として次の方法で実施します。

- ① 回答のための書類を調査員が訪問し配布します。その際、調査の説明をインターホン越しなどで行い、調査書類は郵便受け・ドアポストなどに入れて配布します。

※世帯の状況によっては、対面での調査をお願いすることがあります。

なお、再訪問してもご不在の場合は、直接、郵便受け・ドアポストなどに入れさせていただきます。

※配布時期 9月14日(月)～9月30日(水)

- ② 調査への回答は、10月7日までに、可能な限りインターネット(パソコン・スマートフォンおよびタブレットで24時間可能)でお願いします。また、郵送提出も可能です。なお、調査員による調査票の回収は、聞き取りによる記入を依頼された世帯や回収の約束をしている世帯となります。

※回答時期(いずれか1つの方法で)

インターネット 9月14日(月)～10月7日(水)

調査員による回収 10月1日(木)～10月7日(水)

郵送による回収 10月1日(木)～10月7日(水)

◆ 国勢調査を装った詐欺や不審な調査にご注意ください

- ① 電子メールで統計調査の依頼をしたり、金銭を要求することはありません。また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることはありません。
- ② 調査員は、その身分を証明する「国勢調査員証」を携帯しています。

国勢調査については、
「国勢調査2020総合サイト」
(<https://www.kokusei2020.go.jp/>)
をご覧ください。



中央公民館鶴見分館について

問 企画調整課 地域振興係 ☎ 0996-73-1214

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 0996-72-1051

10月から「働く女性の家」は「中央公民館鶴見分館」になります。それに伴い、休館日や開館時間などが次のように変わります。どなたでも利用できるようになりますので、ぜひご利用ください。

※各部屋の基本使用料に変更はありません。



	変更後（10月から）	変更前
名称	中央公民館鶴見分館	働く女性の家
利用可能な方	どなたでも利用可能 ※営利目的の方は対象外	阿久根市にお住まいまたは勤務されている女性 ※営利目的以外の利用に限る
開館時間	平日 9:00～22:00 土日・祝日 9:00～22:00	平日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00
休館日	第3月曜日、12月29日～翌年1月3日	日曜・祝日、12月28日～翌年1月4日
使用料	土日・祝日は3割増	平日・土曜日ともに同じ

手ぶらでマイナンバーカードの申請ができます

問 市民環境課 住民年金係 ☎ 0996-73-1218

マイナンバーカードの申請を簡単に行えるよう、各地区の公民館などへ出向いて申請を受け付けます。当日は、写真を撮影するだけの簡単な手続きで済みます。

申請はしたいけど方法がよく分からない、市役所は遠いから行くのが大変という方など、ぜひこの機会を利用して、マイナンバーカードを作ってみませんか。



◆ 日時・場所

10月	区名	会場	受付時間
1日	折口東	折口東公民館	10:00～16:00
6日	牟田	牟田公民館	
8日	永田下	永田下公民館	
13日	永田上	永田上公民館	
15日	脇本馬場	脇本馬場公民館	
20日	脇本浜	脇本浜公民館	
22日	下村	下村公民館	
27日	上原	上原公民館	
29日	筒田	筒田公民館	

「福祉サービスに関する巡回相談」について

問 あいわの里相談支援センター ☎ 0996-75-2401

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

◆ 日時 10月15日 木

- ▶ 10:00～正午 大川出張所（大川地区公民館）
- ▶ 13:00～15:00 西目地区集会施設



9月は「健康増進普及月間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 0996-73-1228

近年、がんや循環器疾患などの生活習慣病の増加、また、高齢化が進む中、医療・介護にかかる費用負担の増大が深刻な問題となっています。生活習慣病は日常生活のあり方と深く関連していることから、健康の保持・増進を図るためには、運動習慣の定着や食生活の改善といった健康的な生活習慣を確立させることが大切です。

一人一人が健康に関心を持ち、健康づくりの輪を広げましょう！



9月24日～30日は「結核予防週間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 0996-73-1228

結核は昔の病気と思われがちですが、今でも世界の死亡原因の上位に入る病気です。毎年1千万人が新たに結核を発病し、150万人が亡くなっており、日本では15,590人が発病し、2,204人が亡くなりました（平成30年）。

結核とは どんな病気？



結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかに当てはまる場合には、早めに受診しましょう。

- ◆ 痰のからむ咳が2週間以上続いている
- ◆ 微熱・体のだるさが2週間以上続いている

市町村や職場の検診を積極的に受診し、早期発見に努めましょう。
結核の正しい知識と予防で、大切な未来を守りましょう。

インフルエンザ予防接種について

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 0996-73-1228

インフルエンザの予防接種は、インフルエンザの発病予防や重症化防止を目的としたものです。接種義務はなく、自らの意思で接種を希望する方のみが受けるものです。

子どものインフルエンザ予防接種

令和2年度から、インフルエンザ予防接種費用を補助します！

◆ **対象者** 18歳以下の方（令和3年4月1日時点）

◆ **補助回数**

生後6カ月以上12歳以下の方 2回（接種時点）
13歳以上18歳以下の方 1回（接種時点）

◆ **実施期間**

令和2年10月1日～令和2年12月31日
（ただし、休診日を除く）

◆ **補助金額**

1回につき 上限3,000円（予防接種価格が3,000円に満たない場合は、その金額が上限）
補助金額を差し引いた金額を医療機関へお支払いください。3,000円以下の場合は、費用負担はありません。



高齢者のインフルエンザ予防接種

◆ **対象者** 65歳以上の方（接種時点）

◆ **接種回数** 1回

◆ **実施期間**

令和2年10月1日～令和2年12月31日
（ただし、休診日を除く）

◆ **接種費用** 1,200円

※対象者には、9月末に予診票を個別に発送します。

※対象者には、9月末に予診票を個別に発送します。

※予防接種費用補助の詳細については、予診票に同封している案内文をご確認ください。

子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診について

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 0996-73-1228

市では女性がん検診を実施します。20・30歳代で子宮頸がん、40歳代では乳がんが増えています。

この2つのがんは、早期発見・早期治療を行うとより高い確率で完治します。乳がん検診は2年に1回、子宮頸がん検診は毎年受診することが勧められています。この機会にぜひ女性がん検診を受けましょう。

女性がん検診は、① 予約なしの集団検診 ② 完全予約制の検診
いずれかで受診することができます。



① 予約なしの集団検診



予約の必要はありません。
ご自分の都合に合わせて、10月23日から10月29日までの期間中、
どの会場でも受診できます。(ただし、土日は大変混雑することが予想されます)

② 完全予約制の検診

予約が必要です。電話かインターネットで予約できます。
待ち時間が少なく、30分程度で終了します。
定員がありますのでご注意ください。



① 予約なしの集団検診（県民総合保健センター）

期日	会場	
	午前	午後
10月23日(金)	保健センター	保健センター
10月24日(土)	保健センター	保健センター
10月25日(日)	西目地区集会施設	西目地区集会施設
10月26日(月)	保健センター	保健センター
10月27日(火)	保健センター	鶴川内地区集会施設
10月28日(水)	脇本地区公民館	脇本地区公民館
10月29日(木)	脇本地区公民館	脇本地区公民館

◆ 受付時間

午前 8:30 ~ 10:00
午後 13:00 ~ 14:00

◆ 検診内容・料金

【子宮頸がん検診】

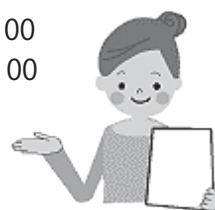
20歳以上の女性：1,000円

【乳がん検診】

40歳以上の女性
40歳代：1,500円 50歳以上：1,000円

【骨粗しょう症検診】

40歳以上の女性：400円



※新型コロナウイルス感染症対策のため、受付時間を昨年度より延長しています。

受け付け開始30分間は混雑が予想されますので、密集・密接を防ぐために、可能な方は受け付け開始30分以降でのご来場をお願いします。

(前ページからの続きです)

② 完全予約制の検診（博愛会・ヘルスサポートセンター鹿児島）

【完全予約制 女性がん検診】

期日	会場	検診内容・対象
11月1日（日）	保健センター	【子宮頸がん検診】20歳以上の女性 【乳がん検診：マンモグラフィー検査】40歳以上の女性 【骨粗しょう症検診】40歳以上の女性
11月2日（月）	保健センター	
11月3日（火・祝）	脇本地区区公民館	

◆ 受付時間 9:00～17:00の指定された時間

◆ 料金 子宮頸がん検診 1,000円
乳がん検診 40歳代：1,500円 50歳以上：1,000円
骨粗しょう症検診 40歳以上の女性：400円

1日100人限定!!
定員になり次第、予約受け付け
を終了します。

【20・30歳代のための女性がん検診】

期日	会場	検診内容・対象
11月7日（土）	保健センター	【子宮頸がん検診】20歳～39歳の女性 【乳がん検診：超音波検査】30歳～39歳の女性で昨年度未受診者

◆ 受付時間 9:00～15:00の指定された時間

◆ 料金 子宮頸がん検診 1,000円 乳がん検診 2,000円

※検診は申し込みが必要です！次のどちらかで申し込んでください。

① インターネット予約（24時間受け付け）

- ・下記QRコードから簡単にお申し込みできます。
- ・市ホームページ（[阿久根市 女性がん検診](#) [検索](#)）からもお申し込みできます。

【完全予約制 女性がん検診】
11月1日～11月3日実施



【20・30歳代のための女性がん検診】
11月7日実施



② 電話予約（平日9:00～17:00）

博愛会 健診事業部（相良病院）
☎ 099-224-1821
ヘルスサポートセンター鹿児島
☎ 099-267-6292

電話申し込みの際は「阿久根市の予約制検診の申し込みです」と最初にお伝えください。



◆ 申し込み期間 9月17日（木）～9月27日（日）

阿久根市

食改さんのレシピ紹介 9月 キュウリとちくわの辛み和え

問 健康増進課 保健予防係
☎ 0996-73-1228

今月は、からしとカイワレ大根の辛みでさっぱりした副菜のご紹介です。
カイワレ大根には「ジアスターゼ」という消化を助ける酵素が含まれており、
ビタミンやミネラルも豊富です。ぜひ、手近な野菜で辛み和えをお試しください。



キュウリとちくわの辛み和え

材料（4人分）



キュウリ・・・細2本
ちくわ・・・細2本
カイワレ大根・・・1/2株
だし汁・・・大さじ2
しょうゆ・・・小さじ1
ねりからし・・・小さじ2



【1人当たり】

エネルギー量：37 kcal 食塩相当量：0.8 g

作り方

- ① よく洗ったキュウリとちくわを斜め薄切りにする。カイワレ大根は、根元を切って軽く水洗いし、半分の長さに切る。
- ② だし汁、しょうゆ、ねりからしを混ぜ合わせ、①と和える。

減塩のための第一歩

日本人の平均食塩摂取量は目標量をはるかに超えています。塩分のとりすぎは高血圧を引き起こし、脳血管疾患や心疾患、腎臓病などの原因となります。

<日本人の食塩摂取量と目標量>

	平均食塩摂取量 (平成30年国民健康・栄養調査)		食塩摂取目標量 (日本人の食事摂取基準2020)	
成人男性	1日当たり	11.0 g	1日当たり	7.5 g 未満
成人女性	1日当たり	9.3 g	1日当たり	6.5 g 未満

目指すべきは
こちら！

減塩の第一歩として、食品や調味料に含まれる塩分量を知ることが大切です。食品の包装に記載されている「食塩相当量」などを確認するようにしましょう。



<知っているとも便利！食塩1gに相当する調味料の量>

調味料	食塩1gに相当する調味料の量	
うすくちしょうゆ	小さじ1	(約6g)
こいくちしょうゆ	小さじ1強	(約7g)
ウスターソース	小さじ2	(約12g)
麦みそ	大さじ1/2強	(約10g)
米みそ(甘)	大さじ1弱	(約17g)
めんつゆ(ストレート)	大さじ2弱	(約30g)
トマトケチャップ	大さじ2弱	(約32g)
マヨネーズ(卵黄型)	大さじ3と1/2強	(約50g)

大川診療所通信



所 大川 8224
☎ 0996-74-0054

診療時間
担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9時▶12時		山中弘毅医師		向井浩文医師	
14時▶17時	永田和弥医師		黒田 篤医師		瀬戸口学医師 脇丸徳仁医師



～ パンデミック ～

ひろゆき
向井 浩文 医師

【所属病院】内山病院（回生苑・真和苑施設長）
【専門科】一般内科・呼吸器内科
【専門分野】総合内科専門医



パンデミックとは感染症が世界的に拡がることです。有名なパンデミックにペストやスペイン風邪があります。ペストは、モンゴル帝国時代に中国で流行し、モンゴル軍の遠征によりヨーロッパで拡がりました。その結果、ヨーロッパでは人口の約3分の1の人が亡くなったといわれています。その中で、ユダヤ教徒はお祈りの前に全身を水で洗う習慣があり、感染が少なく、亡くなった人も少なかったそうです。今でいう手洗い、うがいなどが感染予防に有効だったということです。また、スペイン風邪は、第一次世界大戦中にアメリカで発生し、アメリカの参戦に伴いヨーロッパで主に軍隊で拡がり、第一次世界大戦終結の一因ともなりました。日本でも流行し、主に軍隊、学校、相撲部屋などの密集する場所で拡がり、収束するのに2年かかったようです。

新型コロナウイルス感染症との戦いもしばらくは続くことが予想されます。手洗いなどこまめに行い、密を避け、感染予防に努めましょう。

令和2年度「華のBBQ AKUNE」の中止について

【問】阿久根市大バーベキュー大会実行委員会事務局（市役所 農政課 農政管理係） ☎ 0996-73-1142

平成28年度から、華鶴和牛をはじめとした農産物や海産物を「食のまち阿久根」として広くPRすることを目的に実施している「華のBBQ AKUNE」について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年度の開催を中止することとしました。



これは、食事を伴う当該イベントにおいて、感染リスクの回避が難しいことから、来場者の皆さまや関係者の皆さまの安全を考慮するため判断したものです。

有料広告

75歳以上の方、必読!!

この本は高齢者が運転免許更新の前に受検する認知機能検査についてわかりやすく解説します！また、安全運転を続けるために必要な「脳と体」のトレーニングができる「寿命無ドライブ体操」を収録したDVD付き。このDVDには、検査員による認知機能検査の進行音声も収録されており、本書同様の模擬検査を受けることができます。

¥1,650（税別 ¥1,500）

マキオドライビングスクール

〒899-1611 阿久根市赤瀬川1505 | URL <http://bokendo.jp/>

お買物代行 はじめました

¥1,000～/1回

- A-Zから10Km以内（1Km増えるごとに¥100追加）
- ご注文は10種類まで（1種類増えるごとに¥100追加）
- 日用雑貨と食料品のみご注文いただけます。

※上記金額は全て税別です

72-1026

- ▶普通一種（MT/AT）
- ▶普通・大型自動二輪
- ▶認知機能検査
- ▶高齢者講習 受付中です！

「あくね応援寄附金」 お申し込みありがとうございます！！

阿久根市を応援してくださる皆さまから昨年度に寄せられた「あくね応援寄附金」の状況をお知らせします。

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 0996-73-1114

寄附の使い道

※地元食材を利用した「学校給食事業」
写真：西目小学校＝令和元年6月7日

皆さまからいただいた寄附金を次の事業に活用させていただきました。

それ以外の寄附金は、地域振興基金として積み立てています。

1 13,847,000円

住民活動を支援する
「地域づくり活動支援事業」

2 13,000,000円

樹木伐採による国道3号の
海岸線の景観保全

3 10,000,000円

18歳までを対象とした
「子ども医療費助成事業」

4 9,561,000円

特別教育支援員の配置
(小・中学校)

5 8,000,000円

がん検診事業

6 3,607,000円

風テラスシネマパラダイス
事業（映画上映会）

7 3,478,000円

高齢者等福祉タクシー利用
助成事業

8 2,000,000円

寺島宗則旧家保存活用事業

9 1,829,000円

地元産食材を利用した
「学校給食事業」



令和元年度寄附実績額
210,906,000円



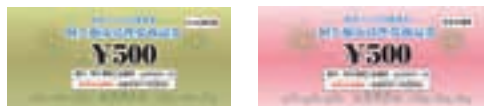
※4月1日から一般公開している
寺島宗則記念館

「阿久根市活性化商品券」と「阿久根市プレミアム付食事券」が使える店舗が新たに増えました

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 0996-73-1114

※ 8月6日から9月7日までに、新たに申し込みのあった店舗です。

阿久根市活性化商品券



大丸地区

スナック まんてん

阿久根市プレミアム付食事券



大丸地区

スナック まんてん

赤瀬川地区

A B C パレス (会席料理)





燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会

熱い鼓動 風は南から

2020



2023年の開催に向けて調整・検討中 48年前の興奮と感動をもう一度

今年の開催が延期になっている燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会は、2023年の開催に向けて関係団体や後援県などと協議を行っており、9月中には方針が示される予定となっています。

下の記事は、48年前の広報あくねに掲載された太陽国体の様子です。

国体の開催時期が決定した際には、市民の皆さまと一緒に盛り上げていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いします



燃ゆる感動かがしま国体阿久根市実行委員会事務局（スポーツ推進課 国体係）

〒899-1611 阿久根市赤瀬川2486-1 ☎0996-73-4649

阿久根市 国体

検索



「B & G プール」の一般開放について

☎ スポーツ推進課 スポーツ係 ☎0996-73-4649

◆開放期間・時間 10月11日(日) まで

13:00～16:30、17:00～19:30

10月13日(火)～10月31日(土)

13:00～16:30

◆利用料金 小・中学生：50円、高校生・一般：110円 ※市内在住の方（市外の方は倍額）



◆休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日。大会などにより臨時休館する場合があります）

※小学生・中学生が利用する場合、保護者などの同伴が必要です。また、10月は、幼児用プールを利用できません。

秋季スポーツイベント（10月）の開催について

問 スポーツ推進課 スポーツ係 ☎ 0996-73-4649

市では、市民の方などを対象に次のスポーツイベントを開催します。参加を希望される方は、スポーツ推進課スポーツ係へ申込書・電話（☎ 0996 - 73 - 4649）などでお申し込みください。なお、新型コロナウイルス感染症の対策を行って実施しますが、感染拡大の状況によっては中止となる場合があります。

【体力・運動能力測定】

けがを予防し、自分に適した運動をするためには、自分の体力を知っておくことが大切です。現在の体の状態を把握してみませんか。

日時・場所 10月11日（日） 8:30～11:00 市総合体育館

測定項目 20～64歳 握力測定・上体おこし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・立ち幅跳び
65～79歳 握力測定・上体おこし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行

年齢別・性別ごとの募集人員（阿久根市内在住または在勤の方に限る）※申し込み多数の場合、先着順。

年齢	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	合計
男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33

参加費 無料

持参物 屋内シューズ、タオル、飲み物など

申込期限 10月2日（金）

※受付時間 8:30～17:15
（土・日、祝日を除く）

注意事項

医師から運動を禁止または制限されている方や、当日、体調が悪いなど、身体の異常がある方は参加できません。

また、健康状態やADL（日常生活動作）の検査結果により、測定項目が一部制限または中止となる場合があります。

【ニュースポーツ体験教室】

体力・運動能力測定に参加された方は、同日、ニュースポーツを体験できます。スポーツの秋に、心地良い汗をかきましょう。

ニュースポーツ名

スカットボール、ディスクターゲットなど

日時・場所

10月11日（日） 11:00ごろ～ 市総合体育館

参加費 無料

【第47回B & G会長杯争奪校区体協対抗バレーボール大会】

日時・場所 男子の部：10月21日（水）・10月23日（金）

女子の部：10月22日（木）・10月23日（金）

いずれの日も試合開始 18:45～ 市総合体育館

参加資格 大学生を除く18歳以上

参加料 保険料として1人当たり40円（※参加する校区の体育協会から集金）

※参加を希望される方は、各校区の体育協会またはスポーツ推進課スポーツ係（☎ 0996 - 73 - 4649）へお問い合わせください。



【グラウンド・ゴルフ大会】

日時・場所 10月24日（土） 8:30～正午 市多目的運動広場（雨天時：市多目的屋内雨天練習場）

参加資格 阿久根市居住の小学生以上

チーム編成 1チーム（5人1組で編成し、チーム内には、必ず小学生か中学生を1人含む）

（次ページへ続きます）

(前ページからの続きです)

募集チーム数 32チーム ※申し込み多数の場合、先着順。

要項 公認グラウンド・ゴルフ大会および大会規定による。

参加料 無料 (ただし、けがなどに備え、各チームでスポーツ保険などへの加入をご検討ください)

道具 各参加チームで準備してください。(不足する場合は、各チームに2セットまで貸与可能)

申込期限 **10月16日** **金** ※受付時間 8:30～17:15 (土・日、祝日を除く)



グラウンド・ゴルフ大会 (令和2年10月24日開催・市多目的運動広場) 申込書			
チーム名			
監督名		電話	
住所	阿久根市		
No.	選手名	住所	年齢
1		阿久根市	歳
2		阿久根市	歳
3		阿久根市	歳
4		阿久根市	歳
5		阿久根市	歳

第73回阿久根市総合文化祭を開催します

問 生涯学習課 文化係 ☎0996-72-1051

今年度の阿久根市総合文化祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、演芸部門(ホールでの催し)は開催せず、展示部門のみの開催となります。

◆開催日 **11月7日** **土**・**8日** **日**

◆場所 風テラスあくね

[展示部門の申し込みについて]

申し込み方法など詳しくは、生涯学習課文化係(☎0996-72-1051)へお問い合わせください。

◆申込期限 **9月29日(火)**

ペットを飼養されている方へ

毎年9月20日～9月26日は動物愛護週間です

問 市民環境課 環境対策係 ☎0996-73-1219

ペットは家族の一員として、また癒してくれる大切な存在です。

動物愛護管理法により、ペットを虐待したり遺棄することは犯罪です。違反すると右の懲役や罰金に処せられます。

◆ペットをみだりに殺傷した場合

5年以下の懲役または500万円以下の罰金

◆ペットに対し、暴行したり衰弱させるなど虐待をした場合

1年以下の懲役または100万円以下の罰金

◆ペットを遺棄(捨てる)した場合

1年以下の懲役または100万円以下の罰金



毎年9月20日～9月26日は動物愛護週間です。

これは、飼い主がペットへの愛護と飼養について関心と理解を深めるための週間です。いつもよりペットに対して優しく接したり、一緒に過ごす時間を増やすなど、愛情をもって飼養するようお願いします。



8月の生ごみ収集量
91,259kg (前月比+2.2%)

野焼きは法律で禁止されています

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 0996-73-1219

野外焼却（野焼き）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により**原則禁止**されています。

違反すると5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはその両方が課せられます。ただし、次の方法による場合は例外として扱われています。

1. 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
例：河川・海岸管理者が行う伐採・回収した草木の焼却など
2. 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
例：凍霜被害防止のための稲わらの焼却など
3. 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
例：地域の行事における廃材などの焼却など
4. 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
例：農業者が行う稲わらの焼却、林業者が行う伐採した枝条の焼却など
5. たき火その他日常生活を営む上で、通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
例：たき火、キャンプファイヤーなどを行う際の廃材などの焼却など（一般家庭の可燃ごみであっても生ごみ、紙類、プラスチック、ビニールなどを焼却することはできません）

野焼きの例外行為であっても、苦情の連絡があった場合は、改善命令や行政指導の対象となります。焼却をされる場合は、火災に十分留意して消火をするまでその場を離れないことに加え、周囲の住宅環境に配慮して苦情が出ないように努めてください。

なお、剪定枝、木の葉および除草した刈草などについては、通常のごみ収集で取り扱えますので、少量であっても焼却することなく、燃えるごみの日にごみステーションへ出していただくか、直接、環境センターに持ち込んで処分してください。

◆環境センター（阿久根市多田3771-1 ☎ 0996-75-0739）

平日のみ 8:30～16:30 収集料金：100kgごとに300円（税別）※10円未満切り捨て。

【第75回】消費生活コーナー

「宅配便の不在通知メールを装った詐欺」にご注意ください



困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター
（商工観光課内）
☎ 0996-73-1114（直通）
☎ 0996-73-1211（内線1113）

最近、宅配便の不在通知メールを装った詐欺に関する相談が全国で増加してきています。

手口としては、宅配物を配達したが不在だったため詳細は添付URLから確認するように促す内容のメールを送り付け、受け取った側が添付URLを開いてしまうと、別のサイトに誘導し、携帯電話のIDやパスワードなどの個人情報を入力させたり、ウイルス感染させるために不正アプリを送り込み、携帯電話端末内の情報を抜き取り、その情報を使って金銭などを搾取したりする方法です。

詐欺メールの特徴として、SMS（電話番号でメールを送る方法）によるものであることや、メールアドレスが数字とアルファベットの羅列である点が挙げられます。大手宅配業者3社は、不在通知をSMSで送ることはないとの報告がされています。

宅配便の不在通知メールが来た場合は、安易に添付URLを開くことがないように注意しましょう。

この宅配便不在メールの他にも、「即決で融資できます」、「お金を受け取ってください」、「未払い金があります」、「新型コロナ支援金給付申請代行します」などといった多種多様の詐欺メールが報告されています。知らないメールアドレスからのメールには、注意しましょう。

詐欺メールかどうか判断がつかない場合には、消費生活センターへ相談しましょう。

税務署でのご相談はご予約を

問 出水税務署 ☎ 0996-62-0200

税務署でのご相談は、事前のご予約をお願いします。国税について面談による相談を希望される場合や相談内容により電話などでの回答が困難な場合には、電話などで事前に相談日時などをご予約いただいた上で、所轄の税務署においてご相談をお受けしております。ご予約の際には、お名前・ご住所・相談内容などをお伺いします。



北薩広域行政事務組合「ごみ処理施設使用料」の改定について

環境センターおよびリサイクルセンターへ直接ごみを搬入される際の施設使用料を令和3年4月1日から改定します。

今回の料金改定は、排出量に応じた費用負担の公平化および周辺自治体との料金水準のバランスを図り、ごみの排出抑制や再生利用の促進を目指すものです。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

◆ 施設使用料の改定内容

施設名	種別	改定後 (令和3年4月1日から)	現行 (令和3年3月31日まで)
環境センター	可燃ごみ	10kgごとに60円(税別) ※10円未満切り捨て。	100kgごとに300円(税別) ※10円未満切り捨て。
リサイクルセンター	不燃ごみ		

◆ 問い合わせ先

可燃ごみ：環境センター ☎ 0996-75-0739 不燃ごみ：リサイクルセンター ☎ 0996-84-4111

司法書士・土地家屋調査士・税理士による「無料法律・登記・税務相談所」を開設します

鹿児島県司法書士会、鹿児島県土地家屋調査士会および南九州税理士会鹿児島県連合会では、10月1日の「法の日」にちなんだ記念事業として、次のとおり無料法律・登記・税務相談所を開設します。

◆ 日時・場所 **10月3日(土)** 10:00～16:00 風テラスあくね

◆ 受け付ける相談

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| ① 土地建物の登記に関する事項 | ⑤ 遺言など |
| ② 土地の地積、分筆、測量、境界に関する事項 | ⑥ 成年後見手続き |
| ③ 会社の登記に関する事項 | ⑦ 裁判手続きや裁判所に提出する書類の相談など |
| ④ 所得税、贈与税、相続税、その他税務一般に関する事項 | ⑧ 消費者金融問題、架空請求問題 |
| | ⑨ 供託に関する事項 |

上記のほか、さまざまなご相談に対応しますので、ぜひご利用ください。
本相談事業についてご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

鹿児島県司法書士会 ☎ 099-256-0335
 鹿児島県土地家屋調査士会 ☎ 099-257-2833
 南九州税理士会鹿児島県連合会 ☎ 099-225-6148



鹿児島県行政書士会出水支部による「無料相談会」を開催します

問 鹿児島県行政書士会 出水支部 ☎ 0996-67-4873

鹿児島県行政書士会出水支部による無料相談会が開催されます。相続・遺言書関係、農地法関係、各種許可・法人設立関係、権利義務関係、契約書の作成、交通事故などの相談に応じます。秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

◆日時・場所 **10月25日(日) 10:00～15:00** 出水市中央公民館（出水市文化町23）
※受付時間14:30まで

※予約がなくても相談可能ですが、予約者が優先となります。希望される方は、事前に鹿児島県行政書士会出水支部（☎ 0996-67-4873（恩田））へご連絡ください。

（一財）岩崎育英文化財団「就学支援一時金」の募集について

問 岩崎育英文化財団事務局 ☎ 099-222-1882

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年の収入が減少し、就学が大きな負担となっている一人っ子（小・中学生または高校生）で、ひとり親世帯の保護者の方（生活保護世帯の方および公務員などを除き、世帯年収おおよそ400万円程度まで）を対象に募集します。

◆支給額 1世帯当たり3万円

※詳しくは、（一財）岩崎育英文化財団のホームページ（<https://www.iwasaki-zaidan.org/>）をご覧ください。

令和3年度鹿児島障害者職業能力開発校 入校生募集

障がいのある方を対象に、入校生を募集します！

問 鹿児島障害者職業能力開発校 ☎ 0996-44-2206

◆訓練期間 令和3年4月から1年間

◆訓練科目 情報電子科、グラフィックデザイン科、建築設計科、義肢福祉用具科、OA事務科、アパレル科、造形実務科

◆募集期間 B日程 10月23日（金）～11月26日（木）
C日程 令和3年1月4日（月）～令和3年2月10日（水）

※校内に寮も完備しています。入寮は任意です。
（介護については対応していません）

※授業料・受験料は無料です。

※ハローワークのあっせんを受けられた方は、雇用保険の延長、職業訓練受講給付金・訓練手当の支給が受けられる場合があります。

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

鹿児島障害者職業能力開発校
☎ 0996-44-2206

ハローワーク出水
☎ 0996-62-0685

「第8回番所丘公園グラウンド・ゴルフ場開場記念大会」を開催します

◆日時・場所 **10月7日(水) 8:30～**（受け付け 8:00～）番所丘公園

◆問い合わせ・申込先 番所丘公園 ☎ 0996-73-3777



阿久根市自主文化事業 「風テラスあくねロビーコンサート」開催

阿久根市自主文化事業「風テラスあくねロビーコンサート」が7月26日に開催され、約40人が来場しました。

鹿児島県文化振興財団アーティストバンクに登録されているピアニスト・^{ゆみ} 湊之上佑美さん、サックス奏者・土田まゆみさん、^{ともみ} 赤崎公美さんによるクラシックやジャズ、夏の曲メドレー、懐かしい昭和の曲、最近の話題曲、アニメソングなど約1時間の演奏があり、途中、手拍子も起こるなど、観客と一体となって豊かな音色を奏でていました。



前回に続き大好評！ 「第2回ドライブスルー 夏祭り気分を車で楽しま Night」開催

ドライブスルー形式で飲食店などのテイクアウト商品を販売する「第2回ドライブスルー 夏祭り気分を車で楽しま Night」が8月2日、市役所駐車場で開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響でイベント自粛が続く中、夏祭り気分を味わってほしいと

「楽しま Night 実行委員会」が主催。14店舗が出展し、来場者は各店舗の工夫を凝らした一品を買い求めていました。会長の森永直也さんは「お客さまに市内の多くの飲食店の味を知っていただきたかったので、飲食店の方々をお誘いして、第1回目より出店数を増やしました。多数のお客さまにご来場いただきありがとうございます。今後も、市内の飲食店や小売店の方々と連携して、お客さまに「阿久根は楽しい」と言っていただけるよう、いろいろな企画に取り組んでいきたいです」と話されました。



全部で21品のメニューが用意され、多くの来場者でにぎわいました。

地域おこし協力隊の4人 鶴翔高校の生徒と「チャリティーマルシェ」を開催し、熊本豪雨の被災者を支援

熊本豪雨により被害を受けた方々を支援しようと8月2日、地域おこし協力隊と鶴翔高校の生徒が「チャリティーマルシェあくね」を（株）まちの灯台阿久根で開催しました。

寄付を募り集まった日用品や加工品、新鮮野菜など130点以上を鶴翔高校の生徒と協力して

販売し、売り上げと寄附金の全額142,100円を熊本県内の支援団体へ寄付しました。地域おこし協力隊の鈴木晴子さんは「一般の方や市内事業者の方など多くの方々のご支援に感謝します。新型コロナウイルスの影響もあり、直接の支援が難しい中、自分たちができることをしたいと企画しました。今回の取り組みが被災地の1日も早い復興につながればうれしいです」と話されました。



▲ 赤木隊員・津崎隊員が8月8日、八代市坂本町の災害支援チームドラゴンに寄附金を届けました。



AL SOK 鹿児島総合警備保障（株） 次亜塩素酸水を市に寄贈

新型コロナウイルス感染症の予防対策に役立ててほしいと8月7日、AL SOK 鹿児島総合警備保障（株）から同社の製品「弱酸性次亜塩素酸水N o 1 7」（500 m l）20 本および同製品の詰め替え用（20 l）7 箱が市に寄贈されました。

寄贈された次亜塩素酸水は、避難所や各種イベントなどで活用させていただきます。



脇本小学校の児童が脇本海岸でウミガメを放流

脇本小学校の児童約 20 人が8月9日、脇本海岸でアカウミガメの赤ちゃん 60 匹を放流しました。

下村区の大川内良一さんらが5月から保護していた卵からかえったカメで、児童に見守られながら放たれたカメたちは、手足を懸命に動かし、大海原を泳いでいきました。4年の檜相彩那さん・和島陽菜さん、3年の和島琥太郎くんは「元気に海を泳いで行ってうれしかったです。大きなウミガメになって帰ってきてほしい」と笑顔で話しました。



「子どもの人権プロジェクト推進校」に指定されている阿久根小学校 教職員向けの人権同和教育研修会を開催

県から令和2年度の「子どもの人権プロジェクト推進校」に指定されている阿久根小学校で8月21日、県人権同和教育課の講師による教職員向けの人権同和教育研修会が開催されました。

「子どもの人権プロジェクト推進校」事業は、“人権教育は全ての教育の基本”という認識の下、一人一人の子どもが抱えている問題や課題（いじめ、不登校、インターネットなどによる誹謗・中傷など）に関して、学校全体で取り組む体制づくりの充実を図るための実践研究を行うことを目的としており、今回の研修では、講師から「子どもから見えてきた課題に対してしっかりと向き合い、子どもの良さを認めた上で本人に目標設定・確認をさせ、結果に対してどのように努力したかを認めることが大事。そのことが自尊心を高めることにつながる」など、人権教育を行う上でのポイントを聞き、人権教育とは何か、子どもたちとどう向き合い、どのように関わっていくべきかを学んでいました。



脇本海水浴場で発生した水難事故 尊い人命を救った4人の方へ阿久根地区消防組合から感謝状を贈呈

7月20日に発生した脇本海水浴場での水難事故に際し、素早い判断と適切な処置で救助活動を行った末廣昭博さん・ちえさん（下村区）、永田万佐治さん（鹿児島市西陵）、桑代勇さん（南九州市知覧町）への感謝状贈呈式が8月28日、市役所で行われました。

末廣さんで夫婦は溺れている4人をいち早く発見し、監視員に伝えるとともにウインドサーフィンを行っていた永田さんに救助を依頼。永田さんと桑代さんが連携して要救助者4人を迅速に浜辺まで救出しました。末廣さんらは「助けを求める声を聞いて、何とかしなければと思い行動しました。救助できて本当に良かったです」と話されました。



末廣ちえさん 末廣昭博さん 永田万佐治さん 桑代勇さん

スターゼンミートプロセッサー（株）からの贈呈式

7月27日（月）、スターゼンミートプロセッサー（株）からの支援策の贈呈式が行われました。式では、西田専務から部活動の強化部に指定されているバレー部・陸上部や、畜産部（和牛甲子園での支援）、食品技術科（HACCP取得の学習支援）への支援策の発表、三好常務からバレー部と陸上部、学校に対して肉と寄附金の贈呈が行われ、前田校長、バレー部、陸上部、農業クラブの生徒代表がそれぞれお礼や抱負を述べるとともに、学校から感謝状と生徒が製造した加工食品を贈呈し、最後に出席者全員で記念撮影を行いました。

この産学連携事業は、阿久根市の地域活性化と阿久根の将来を担う若者の育成を目的としたもので、地域にある産・官・学連携による、“地域との協働による高等学校教育改革推進事業”の一環として取り組まれるものです。地域創生と Society5.0 の社会情勢の中で、鶴翔高校は地域の期待に応えられる人材の育成を目指します！



熊本豪雨の被災者を支援 地域おこし協力隊と協力して「チャリティマルシェ」開催

8月2日（土）、（株）まちの灯台阿久根でチャリティマルシェが開催されました。これは、第15期生徒会長の遠矢あかりさんと第16期生徒会長の田中美咲さんが、（株）まちの灯台阿久根で活動する地域おこし協力隊の方々と企画し、食農研究部・地域文化研究同好会とともに開催したバザーです。

事前の広告チラシの作成、バザーの商品集め、陳列や値札付けといった準備から当日の販売まで、生徒たちで行いました。当日は100人を超えるお客さまに来ていただき、売上金全額と募金を合わせて142,100円が集まり、全額を被災地に寄附しました。総合学科2年の田中美咲さん（米ノ津中出身）は「新型コロナウイルス感染症もあり、被災地で直接支援することはできませんが、少しでも被災された方々のお役に立つことができればと思います。また、地域の方々と直接お話しする機会にもなり、よい経験となりました」と語ってくれました。



「旨鹿醬（うんまかしょう）」新発売！

食 品技術科と食農研究部が4年間かけて開発してきた鹿肉を使ったしょうゆが完成し、8月23日に道の駅阿久根の販売会で初のお披露目となりました。

地元の方々に協力していただきながら、製造法の確立や利用法の検討、販路開拓に向けたネーミングやラベルデザインなどに取り組んできました。検討を重ね「旨鹿醬（うんまかしょう）」という名前で販売することになりました。ラベルデザインや商品名が決定し、最後に販売促進用のぼりと活用レシピを完成させて初の販売に臨みました。「旨鹿醬」の初めての販売は大好評で、試食しておいしいと言ってくださり、買ってくださる方が多かったです。今回は麴が異なる3種類を販売しましたが、今後は、煎り麦麴仕込みのものだけを製造していく予定です。全国的にも、とても珍しい鹿肉を使った調味料として鶴翔高校発の「旨鹿醬」を有名にして、阿久根市のPRや地域の活性化につながるようこれからも研究を重ねていきます。



みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

マスクゆるゑ素顔で良しと言ふ友の
指に映えいる赤きマニキュア 佐潟 俊子

被災地に雨は止むなくポランティアの
人手もたりぬやるせなきかな 宮内スマエ

炎天に畑打ちをれば顔見知りの
鳶が時折見廻りに来る 有田イチエ

暑き夜たびたびぐづる嬰兒に
娘は授乳すうつらうつらと 谷口久美子

俳句（阿久根俳句会）

大島の天にかかりし夏の月 下田 京子

童心にかへる七夕祭かな 藤脇アイ子

最先に園児の色紙星祭 弓木野良子

七夕や妻の遺影に囲まれて 渡辺 久治

薩摩狂句（阿ん文旦会）

題「境界」

顔を剃つ どこぞい頭か 困さん境界 宮原若女

【唱】床屋は 器用い 境界つくつど

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』」コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。

図書館だより

☎ 0996-72-0607
🕒 9:00 ~ 19:00
📅 休 原則月曜日



お知らせ

< 10月の行事 >

3日（土）バンビ教室
17日（土）映画会
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になる場合があります。

【ヨシタケシンスケ特集】

10月の図書コーナーは、子どもから大人まで幅広い世代に人気の絵本作家・イラストレーターのヨシタケシンスケの作品を特集。数々の賞を受賞した『りんごかもしれない』をはじめ、これまで手掛けた作品が大集合！

新刊 『四畳半タイムマシンブルース』

森見 登美彦（著） 上田 誠（原案）



気ままな連中が“昨日”を改変。世界の存続と、恋の行方は!? 森見登美彦「四畳半神話大系」と上田誠「サマータイムマシン・ブルース」のコラボレーション作品。

新刊 『臆病な都市』 砂川 文次（著）



鳥の不審死から始まった新型感染症の噂。首都庁に勤めるKは、その渦中に巻き込まれ…。新型感染症をめぐる組織の不条理、怖れと善意の暴走。新型コロナ感染拡大の前に書かれた、新鋭による問題作。

新刊 『江戸のおんな大工』 泉 ゆたか（著）



江戸城小普請方の家に生まれた峰。父を亡くし、おんな大工として生きていくことを決意し…。上方からやってきた商人の新店舗、数々の騒動を起こす男児の長屋、おんな大工・峰が普請で人々の心を救う！

新刊 『ベッドのなかはきょうりゅうのくに』



まつおか たつひで（作・絵）

おやすみ前、男の子がベッドの中にもぐったら、そこはなんと恐竜の国。迷子のランベオサウルスと出会った男の子は、お母さんをさがすために歩き出し…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

今月の題字

阿久根

折多小学校 6年

牟田 大空くん



今、サッカーを習っていますが、合宿に行ったことが一番の思い出です。練習も楽しかったですが、みんなと泊まったことも良い思い出です。夢はまだはっきりとは決まっていますが、夢が決まった時のために、サッカーを精一杯やりきろうと思っています。

9月に入り、朝・夕は暑さが少し和らいできているように感じますが、日中はまだまだ日差しが強いですね。適切な水分補給など、熱中症にお気を付けください。また、台風など自然災害にも警戒が必要です。気象情報などに注意してお過ごしてください。

(協園)



深夜に手が届くベランダでコオロギが
唇の変目に鳴いている
弓場 桃子

短歌(個人)

幼な友達し 境界を作った コロナ奴
【唱】友達じゃ済まじん 親兄弟ずいごさんか
木原 音舞

ご指導いただいた皆さま、ありがとうございました。
児童の皆さん、初披露を楽しみにしています!



読者のお便り紹介



夏休みに脇本小・折多小の児童が「山田楽」、
山下小の児童が「山下三尺棒踊り」を特訓

脇本小の5年生と折多小の6年生が「山田楽」習得に向け、夏休みに脇本小学校で特訓を行いました。山田楽は、4種類の楽器を打ち鳴らし、独特の掛け声とともに飛び跳ねて踊る地域の伝統芸能で、毎年、継承活動が行われています。両校の児童は、脇本小の6年生や保存会の松崎勝雄さん、山田勝さんから熱心な指導を受け、初披露に向けて額の汗をぬぐいながら、演舞の習得に励んでいました。

山下小の3～6年生が「山下三尺棒踊り」の継承活動を夏休みに同校で行いました。この踊りは、三尺(約1メートル)の棒を持ち、6人1組となり、リズムを合わせて独特なステップを踏みながら舞い、向かい合って棒を打ち合う場面もあるため、互いの息を合わせることが求められます。児童は、卒業生や保存会(会長・松元安秀さん)の方々から熱心な指導を受け、互いの動きを意識しながら、初披露に向けて繰り返し練習を行っていました。

<山田楽>



<山下三尺棒踊り>



10月16日(金)発行予定です。
次号(10月号)は、

人のうごき(8月31日現在)

	前月比
人 口	19,941人 (-26)
男	9,427人 (-5)
女	10,514人 (-21)
世帯数	10,061 世帯 (-4)
●出生	9人/●死亡 31人
●転入	34人/●転出 38人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

第14回

10/31(土)まで
開催中!阿久根
伊勢えび祭り

阿久根の豊富な海・山の幸を活かした“食のまちづくり”の一環として、『阿久根伊勢えび祭り』を開催しています。お店ごとに特色ある伊勢えび料理が食べられます。旬のぷりぷりの伊勢えびをこの時季にぜひ味わってください。



「参加店」12店舗

- ・ひさご旅館
☎ 0996-72-1010
- ・市場食堂 ぶえんかん
☎ 0996-73-2211
- ・御食事処 海鮮料理 いらっしゃいませ
☎ 090-1086-4223
- ・みなとれすとらん らぼんじょね
☎ 0996-73-3112
- ・お食事のふるさと 十三
☎ 0996-72-1420
- ・道の駅 阿久根
☎ 0996-74-1400
- ・味亭 にぎわい
☎ 0996-73-4437
- ・ドライブイン 潮騒
☎ 0996-75-0193
- ・鮎屋 太郎寿司
☎ 0996-72-0011
- ・和食処 まきや
☎ 0996-72-2571
- ・旬彩 こより
☎ 0996-73-1388
- ・竹馬の友
☎ 0996-72-0888

※必ず事前にご予約をお願いします。(「市場食堂 ぶえんかん」は予約不可)

※料理の内容、料金は各店舗により異なります。

☎ 各参加店 または 商工観光課 ☎ 0996-73-1114

お知らせ

阿久根みどころい秋まつり花火大会 11月開催予定

阿久根商工会議所では、新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視しながら、花火大会開催の方向で検討を重ねているところです。

新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では中止となる場合もあります。

日時など詳しい内容については、広報あくね 10月号でお知らせする予定です。



☎ 阿久根商工会議所 ☎ 0996-72-1185

お知らせ

今年のハロウィンジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円

～ この宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます ～

【当せん金】 ハロウィンジャンボ

1等 3億円×11本

1等前後賞 1億円×22本 ほか

※当せん本数は、発売総額330億円・11ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ

1等 1,000万円×50本 ほか

※当せん本数は、発売総額150億円・5ユニットの場合

【発売期間】 9月23日(水)～10月20日(火)

【抽せん日】 10月27日(火)



有料広告

網戸張り替え ガラス割替補修 網の取り替え

サイズ	小サイズ	中サイズ	大サイズ
網のグレード	900mm×900mm	900mm×1800mm以下	900mm×1800mm～
一般品	1,000円	1,500円	2,000円

引き取り 配達 無料
お電話いただければ 網戸を迅速に取り替えます!

株式会社シミズ
TEL 0996-63-7430
営業時間: 月曜日～金曜日 8:00～18:00

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は 1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。